

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	25202
----------	-------

1. 開設大学	安田女子大学 文学部 書道学科	開催方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面 (本学) <input type="checkbox"/> オンライン (同時・録画)			
2. 科目名	高校生のための書道講座 学問分野 番 号 15 名 称 芸術 (書道)					
3. 担当教員	増田 知之・大迫 正一 (文学部 書道学科)					
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	令和3年8月2日 (月) 10時00分 ~ 15時40分 (90分×1回、190分×1回 (休憩含む))					
個別開講日	1回目 8/2	2回目 8/2				
5. 募集定員	40人					
6. 科目内容・ 授業計画	<p>書道の学習は、理論と実技とが車の両輪のようにかみ合って深まっていきます。前半は書論・書道史に関わる内容を、後半は実習を通して書の見方を確かなものにし、より技能を高めていくための方法を見つけていきます。初心者の方もどうぞ気軽にお越しください。</p> <p>1. 権力者たちと書道文化の形成 10:00 ~ 11:30 (増田 知之)</p> <p>現在、わたしたちが日常的に親しんでいる書道文化は、中国や日本において非常に長い時間をかけて形成された「歴史的」なものであるといえます。また、その経緯をつぶさに観察してみると、それが時の権力者たちによって主導されてきたことがわかります。中国では、唐の太宗、北宋の太宗、清の乾隆帝、そして日本では聖武天皇や光明皇后らが挙げられるでしょう。そして、彼らが築き上げていった書道文化の中で、不動の地位を獲得したのが、「書聖・王羲之」なのです。本授業では、皇帝や天皇らが一体どのような文化政策を実施し、その結果どのような書道文化が作り上げられたのかについて、大きな歴史の流れとともに、個別の書跡や書論を取り上げながらわかりやすく説明します。</p> <p>2. 臨書作品の制作—半紙、半切への収め方— 12:30 ~ 15:40 (休憩含む) (大迫 正一)</p> <p>書道の学習に欠くことのできない臨書。それぞれ表情の異なる古典をどう収めて (紙面構成して) いくか、講師独自の方法を紹介しながら、「楽しむ臨書」を一緒に体験してみましょう。紙面構成のコツをつかむことで技能は格段に向上します。古典資料は用意しますが、各自が取り組んでいる古典を持参しても構いません。</p> <p>前半は半紙を使用した実習、後半は場所をフロア教室に移し、半切を使用した実習を行います。半紙・半切・墨等の用具はすべて用意しますが、筆は持参しても構いません。また、ジャージ等に着替える更衣室も用意しています。</p>					
7. 受講料	無料					
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし					
9. 開講条件※1 あり・ <input type="checkbox"/> ない	① 最少開講人数 (人) 定員超過の不許可は選考により決定 ② 不許可・不開講通知日 (7月9日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月10日(土)以降の開講科目は6月末まで)					
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと オンライン (同時・録画) の使用ソフトなど 男子も受講可能					
11. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ 開設大学のホームページにジャンプして確認してください。					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。
 コロナ禍の影響により、対面講座の不開講・休講またはオンライン (同時・録画) へ変更になる場合があります。